

① 学習指導案

プログラム	No.11 「地域景観プランナーになろう」
単元名 (全25時間)	五條新町ふるさと歴史ウォーク
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの故郷の歴史について関心を持って、意欲的に調べられる。 ・様々な方法で情報収集し、最後まで取り組むことができる。 ・集めた情報の中から、必要なものを選択し、より伝わりやすい方法を工夫しながらまとめることができる。
学習内容	<p>1 自分たちが知っている故郷についての情報を交流し、故郷の歴史を調べることに興味を持つ。</p> <p>2 グループで関心のあるテーマを設定し、インターネットや書籍、本校の今までの活動資料、現地調査などで情報を集め、その中から適当な情報を選択する。</p> <p>(松倉重政、新町通り、天誅組、伊勢湾台風下での防災、水泳 等)</p> <p>3 歴史ウォークをより広く地域に発信する方法を考える。</p> <p>4 他の小学校に自分たちのふるさとについて発信する。</p> <p>5 自分たちが調べた故郷の歴史をより良く伝えられるよう工夫して、歴史ウォークをする。</p>
参考資料 準備品 実施場所等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の地図 ・タブレットPC ・図書室、図書館 ・地域 ・多目的ホール

学習の流れ



時間	学習活動	教師の指導	評価
2	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの故郷の歴史に関心を持つ。 ・歴史ウォークの計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に活動に取り組めるよう、自分たちで計画させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの故郷の歴史について、関心を持って意欲的に調べることができる。
1 1	<ul style="list-style-type: none"> ・故郷の歴史を調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・閲覧するサイトを選別してブックマークしておく。 ・事前に市立図書館にテーマに関する図書の選別を依頼しておく。 ・常に発表を意識して資料を集めさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットや書籍、今までの本校の活動の現地調査などで情報を集め、その中から適当な情報を選択できる。
1 1	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史ウォークの発表資料をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報がより良く相手に伝わる資料や方法を考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より良く相手に伝わるように発表資料や発表方


			法を工夫することができる。
1	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと学習を軸とした「ふるさと学習交流会」を五條中学校、五條南小学校と3校で行う。 歴史ウォークをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童にも分かりやすい言葉や言い方を工夫させる。 歴史ウォークを地域に周知する方法を考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちが調べ、まとめた内容をより広く、より良く相手に伝えることができる。

<留意点>

② 事業実施報告書詳細

学校名 五條市立五條小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
2時間	教室	自分たちの歴史に関心を持ち、歴史ウォークの計画を立てる。		普段見ても知らないことがたくさんあった。
11時間	地域 教室	故郷の歴史を調べる。		五條には歴史的に貴重なものがたくさんあることに気づいた。

<p>11 時 間</p>	<p>教室 教室</p>	<p>発表資料をまとめる。</p>		<p>伝わりやすい説明 はどうすれば良い かな。</p> <p>難しい言葉を分か りやすい言葉に言 い換えたほうが、 いろいろな人にも 伝わりやすいね。</p> <p>文字だけでなく絵 を使って説明しよ う。</p>
<p>1 時 間</p>	<p>教室 オンラ イン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・五條中学校・五條南小学 校とふるさと交流をする。 ・歴史ウォークをする。 (今年度は感染症拡大防止 の観点により中止) 		<p>大きな声ではきは きと説明すること ができた。</p> <p>同じ中学校に入学 する人たちにも私 たちのふるさと五 條をしっかりと紹 介できた。</p> <p>新町通りや大ムク などふるさと五條 を大切にしていき たいと思った。</p>

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none">・自分たちが発表するスポットを改めて巡り実際のものを見て学習した。・インターネットの資料だけでは難しいので、以前の6年生が作成した歴史ウォーク資料や郷土資料の「五條学」を参考にしながら学習を進めた。・オンラインのふるさと学習交流会では、単に話すだけでなく、学習タブレットを活用してプレゼンテーション資料を作成し、分かりやすく説明できるように指導した。
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none">・内容の難しさや正確性・・・天誅組や松倉重政など、本やインターネットの記述から理解するのが難しい内容があった。またそれらを分かりやすく伝えるためにどう説明するのが良いか児童は苦労していた。正しい情報や内容を伝えるために、同じ歴史スポットでもあらゆる面から調べ、正確にまとめることに苦労した。
<p>(3) 児童の反応</p> <ul style="list-style-type: none">・普段見慣れているものでも、調べてみると知らなかったことがたくさんあり驚いた。・どの人にも分かりやすいような説明原稿を作るのが大変だった。・こんなにすごいものが自分の校区にあるなんてとても誇らしいし、五條を大切にしようと思った。・五條学で調べると自分の校区以外の五條の歴史を知ることができてとても勉強になった。
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <ul style="list-style-type: none">・五條出身ではないので自分自身も一からの勉強であったが、本校には子どもたちのすぐ近くに歴史的に貴重なものがたくさんあることに気づき、6年生での歴史ウォークだけでなく学校全体としてふるさと教育を充実させていくべきだと感じた。・夏期の校内研修として校区内の歴史スポットを実際に巡った。現地研修を行うことで先生方の知識も深まり、各学年の発達段階に合わせたふるさと学習を進めることができた。
<p>(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕</p> <ul style="list-style-type: none">・歴史スポットの中には難しい内容もある。それらをどう調べさせ理解し、伝えるまでいくか教師側の事前準備が重要になってくる。また、歴史ウォークでめぐるスポットを中心に学習したので、それ以外のスポットも取り入れ学習しても良いのではないか。その際は歴史ウォークの回るコースも再考する必要がある。・今回は歴史ウォークが中止になり、児童が調べたことをアウトプットする場が少なかった。ふるさと学習を充実させていくためにも、来年度は何らかの形で自分たちの調べたものを下の学年へ伝えたり、他の学校や地域と交流したりしていきたい。